

情報公開文書

乳房温存手術における術中標本撮影の断端評価の検討

1. 研究の対象

2021年6月から2022年5月に乳房温存術での断端評価のために術中標本撮影を行った患者

2. 研究目的・方法

乳房温存術の際に切除断端の評価のため術中検体撮影を施行しており、その有用性について検討を行う。検体撮影の評価と病理学的な完全切除との相関を評価し、その精度を調査する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、術前マンモグラフィ所見、術中標本撮影所見、術後病理結果を用い、後方視的に検討を行う。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用をご同意いただけない場合の連絡先：以下に記載

研究事務局：済生会横浜市南部病院 乳腺外科 吉田達也

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10

電話番号：045-832-1111